

■長谷川雪旦 挿絵画家、唐津藩・尾張藩の御用絵師。その描画力によって「江戸名所図会」が不朽の名著となった。

はせがわせったん

♫船蝦夷来 1778＝ 江戸下谷で、唐津藩士の子に生まれる。

田沼意次失脚1786＝ 8歳：

寛政改革始・1787＝ 9歳：

画家をめざし、雪舟13代を名乗る絵師長谷川雪嶺に師事するが、特定の流派にこだわらず、

ヲクマン来日・ 1792＝14歳：既に画技はかなりの習熟していたと伝えられる。

松平定信引退1793＝15歳：

ﾌﾟｰｰﾄ来航・ 1796＝18歳：

古事記伝・・1798＝20歳：確認できる最初のものは、「狂歌三陀羅かすみ」で、北尾重政や葛飾北斎と分担し漢画を担当、

蝦夷地直轄始1799＝21歳：この年、「江戸名所図会」の企画者斎藤幸雄が死去、
漢画系の町絵師として狂歌本の挿絵や肖像画を描いて生計を立てる。

俳諧を好み、五楽という俳号を名乗って文人たちと盛んに交流。

青洲麻酔手術1805＝27歳：

この間、養父の遺業を継いで完成をめざす斎藤幸孝(はじめ書肆須原屋の関係で北尾重政に依頼していたが、一向に進捗しないため)から依頼されて、

黒住教・・・1814＝36歳：この頃には、*「江戸名所図会」の挿絵制作に組みはじめ、

・・・・・1815＝37歳：「菅原贈太政大臣歌集」の挿絵、

伊能測量終・1816＝38歳：「利運談」の挿絵、

水野忠成老中1818＝40歳：*ほとんど完成していたが、斎藤幸孝が急逝する一方、すでに、唐津藩小笠原家の御用絵師となっていたらしく、藩主小笠原長昌に従い唐津に赴いている。

膝栗毛終・・1822＝44歳：「了誉聖罔禅師絵詞伝」の挿絵、

ｼｰﾎﾞｰ来日・1823＝45歳：写生帳「百富士之図」、

異国船打払令1825＝47歳：写生帳「東海道五十三次略図」、

・・・・・1826＝48歳：「除蝗録」の挿絵、

日本外史・・1827＝49歳：「江戸名所花暦」の挿絵、

ｼｰﾎﾞｰ追放・1829＝51歳：写生帳「東海道一覧」、

富嶽三十六景1831＝53歳：写生帳「北国一覧」。法橋に叙せられ、

鼠小僧磔・・1832＝54歳：

高島砲術・・1834＝56歳：「江ノ島図」屏風。*斎藤月岑幸成の手によって、ようやく「江戸名所図会」が出版され、その挿絵で名声。

滑稽+人情本 1835＝57歳：「韓信股くぐりの図」。挿絵の様々な場面に自らを登場させるユーモアとともに、

・・・・・1836＝58歳：「滝沢馬琴肖像並古稀自祝之題詠」。この前後、「春秋隅田川図屏風」、

大塩平八郎乱1837＝59歳：

適塾オープン・1838＝60歳：「四季耕作図屏風」。*続く斎藤月岑の「東都歳時記」では、「江戸名所図会」との重複図を避ける配慮を見せ、

蛸社の獄・・1839＝61歳：法眼に叙せられ、

勅進帳初演・1840＝62歳：「嵯峨八景」の挿絵、

天保改革始・1841＝63歳：

順天堂始・・1843＝65歳：没した。